指定管理者の管理運営に関する令和6年度評価票

所 管 課	商工政策課	
施 設 名 称	桜十字ホールやつしろ	指定期間 5年
評 価 対 象 期 間	令和6年4月1日 ~ 令和7年3月31日	
指 定 管 理 者 名	一般社団法人八代弘済会	

I 評価結果

評価項目及び評価のポイント	配点	評価レベル	得点
1 当該公の施設の設置目的の達成に関する取組み	30		24
(1) サービス向上の実現に向けた具体的な取組み	15	3	9
①開館時間、休館日の運用			
②稼働率			
③利用者数			
④自主事業			
⑤広報計画			
⑥その他自主的な取組			
(2) 利用者満足度	15	5	15
①意見・ニーズの把握、反映			
②苦情対応			
③情報提供			
[評価の理由]	利用者立場の意見を吸い上げ、地域住民や各種団体と積極的なコミュニケーションを図り、サービス・利便性の向上に努めている。新たな自主事業を行うことで、気軽に文化・芸術に触れる機会を設け、新規利用者の獲得に繋がった。苦情等についても指定管理者が単独で判断することが難しい案件については市と協力することで適切な対応が出来た。		
2 管理経費縮減に関する取組み	20		14
(1) 経費節減のための工夫と効率的な運営の仕組み	10	4	8
①経費節減の取組			
②会計処理			
(2) 収入の増加	10	3	6
①収入状況			
[評価の理由]	物価高、水道光熱費の上昇があったが、出来る限り指定管理者で清掃、修繕を行うことで全体の支出としては微減となった。収入に関しては受講料の見直しにより自主事業売り上げは増加したが、喫茶コーナーの閉鎖により喫茶売り上げが減少したほか、吊り物改修工事(12/23~1/15)の影響もあり全体としては減となった。		

3	当該公の施設の管理を安定して行うために必要な取組み	25		25
	(1) 施設管理手法及び維持管理体制			
	①適正な人員配置			
	②勤務者の教育・研修	15	5	15
	③施設・設備、備品の管理（点検や修繕等）			
	④清掃業務			
	(2) 平等利用、安全対策、危機管理体制など			
	①緊急事態の対応（準備）			
	②個人情報の保護	10	5	10
	③施設・設備、備品の管理（点検や修繕等）			
	④守秘義務			
	⑤文書の整理保存			
	[評価の理由] 館長または副館長のいずれかがシフトに入り、責任ある勤務体制を構築。点検作業や修繕作業の技能をもったスタッフが日々の点検を実施し、早期修繕を行った。職員の中で情報公開担当者を決め、法的な学習と共に開示手段についても研究・工夫に努めた。			
4	その他の取組み	25		25
	(1) 市民に親しまれる施設にする為の取組み			
	①地域との連携（関係）	15	5	15
	②他の市民利用施設との連携			
	(2) 地域雇用への配慮			
	①市民採用・再雇用	10	5	10
	②地元業者委託			
	[評価の理由] 地域の文化団体、文化教室の講師との連携を密にし、交流が活発になるような環境づくりを行った。専門性が高く、八代市内の業者で対応できないものを除いて、八代市内の業者を優先して起用している。			
合 計		100		88

【評価レベル】

評価レベル	乗 率	内 容	備 考
5	100%	良 い	目標(計画)を大幅に上回り、優れた管理運営がなされている
4	80%	↑	目標(計画)を上回る管理運営がなされている
3	60%	普 通	目標(計画)通り適性に管理運営がなされている
2	40%	↓	目標(計画)を下回る管理運営がなされている
1	20%		目標(計画)を大幅に下回る管理運営がなされている
0	0%	適切でない	不適切な管理運営がなされている

※合計得点が60点未満の場合は、改善指示書を通知する等の必要な措置を行う。

※合計得点が60点以上の場合であっても、重要な項目については、同様の措置を行う。